

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

今日の農業は、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少と共に、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大等が進展し、農村の活力の低下など、農業を取巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。そのため農業振興においては、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興やPR等を実施した。担い手不足や耕作放棄地対策としては、地域農業担い手組織の育成事業により集落営農を推進した。また産業祭の開催により生産者と消費者の交流を図った。

林業は、地域の里山林の整備のため、県民税事業による藪の刈払いや、不用木の処分を行った。

農業農村整備については、国営農地防災事業をはじめ、県単独かんがい排水事業や県営基幹水利施設ストックマネジメント事業、及び市単独かんがい排水事業により施設整備を実施すると共に、土地改良区の育成や農業用排水路の適正管理に努めた。また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理事業をはじめ、市内及び近隣市町の排水機場維持管理事業の実施により、湛水被害の防止に努めた。

地籍調査事業については、法務局備え付けの公図が明治時代の地租改正時に作られたものであり、境界・形状などが現実とは違う場合や、登記簿に記載された土地の面積が正確ではない場合もあることから、国土調査法に基づき一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量することにより、これまでの登記簿、公図が更新され、その後の土地取引の円滑化や行政の効率化に役立つことが期待される。

道の駅みかもについては、「休憩機能」「情報発信機能」「地域の関係機能」という3つの機能を併せ持つ施設であることから、地域情報等の発信に努め、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設け、都市及び地域住民が集い交わることにより、地域全体の活性化を図ってきた。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会への育成事業補助金と（社）栃木法人会藤岡地区育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第17回藤岡さくら祭り」、「渡良瀬バルーンレース2010」、「藤岡サマーフェスタ2010」などのまつり・イベントの開催に積極的に取り組んできた。

また、渡良瀬遊水地は豊かな自然を提供する動植物の宝庫として知られ、熱気球などのスカイスポーツや各種レジャーの場として幅広く利用されているほか、3月のヨシ焼きや四季折々の景色の撮影に県内外から多くの観光客が訪れ、みかも山公園と合わせて都会のオアシスとして定着している。

農林振興担当

1 戸別所得補償モデル対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、戸別所得補償制度の導入により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米のモデル事業

本市藤岡地域に提供された平成22年産米に係る需要情報は4,474トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市藤岡町水田農業推進協議会と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

水稻生産確定数量・面積及び作付実績

対象農業者数	1,726人
水稻生産実施計画書提出農業者数(①)	1,484人
生産確定数量の計(①の積算)	4,152,768kg
作付確定面積(①の積算)(②)	80,488.1a
主食用等水稻作付面積の計(①の積算)(③)	75,382.0a
差引(②-③)	5,106.1a
水稻生産確定面積に対する主食用等水稻作付面積の割合(③÷②)	93.7%

(2) 自給率向上事業

戦略作物作付面積

麦類	494.5ha
大豆	45.3ha
そば	1.1ha
飼料作物	28.2ha
新規需要米・加工用米	84.8ha

(3) 推進会議の開催

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市藤岡町水田農業推進協議会との連携により、推進会議を開催した。

会議の開催状況

開催時期	参加者数
平成22年6月8日	74人
平成22年7月15日	78人

2 農業経営基盤強化促進事業

経営改善支援活動事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 90人

3 集落型経営体の育成

将来にわたって地域農業を担う集落営農組織を育成するとともに、持続性の高い農業経営を実践定着させるために集落営農組織の法人化を推進するため、実施主体である下野農業協同組合と連携して、研修会を開催した。

- ・実施日 平成23年1月27日
- ・研修先 農事組合法人アグリピア松田
- ・参加者 20人

4 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導・育成及び支援を行った。

(1) 栃木市藤岡町認定農業者協議会補助金

会員の相互連携を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と藤岡地区の農業振興のために活動を行っている認定農業者協議会に対して、助成を行った。

- ・補助金 289,000円

(2) 藤岡町農村生活研究グループ協議会補助金

会員の相互連携を図り、農家経営と生活向上、農村文化の向上、活力ある農村づくり等の活動をしている藤岡町農村生活研究グループ協議会に対して助成を行った。

- ・補助金 30,000円

(3) 生産出荷組合補助金

地域内11の生産出荷組合の運営に対して助成を行った。

- ・補助金 198,000円

(4) 営農集団運営管理費補助金

富吉第一営農集団の運営に対して助成を行った。

- ・補助金 54,000円

(5) 藤岡町農業公社補助金

藤岡町農業公社の人件費及び運営管理に対して助成を行った。

- ・補助金 9,298,757円

5 ふじおか産業祭事業

地域の農工商が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的としたふじおか産業祭を開催した。

- ・開催日 平成22年11月27日(土)、28日(日) 午前9時～午後3時
- ・会場 栃木市藤岡総合体育館・藤岡遊水池会館駐車場
- ・来場者 約11,000人

6 農業振興事業関係

経営体育成整備事業

国の融資主体型補助事業制度を利用して農機具の購入費の助成をした。

- ・事業主体 東北営農組合
- ・事業内容 コンバイン 1台購入
- ・事業費 6,150,000円（補助金 1,757,000円）

7 畜産振興事業関係

(1) 畜産担い手育成支援関係

平成21年度畜産担い手育成総合整備事業（国庫補助事業）に対して助成をした。

- ・事業主体：栃木県農業振興公社
- ・事業内容 畜舎整備1棟 鉄骨・平屋建て 905㎡
酪農設備1式（スタンション・換気扇・浄化槽）
- ・事業費 明許繰越分 43,905,000円（補助金43,903,000円）

(2) 藤岡町畜産振興協議会関係

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 藤岡町畜産振興協議会
- ・事業内容 各種予防接種の実施 牛コロナ予防接種
オーエスキー予防接種
各種病疫予防対策の実施 口蹄疫対策 消石灰配布
鳥インフルエンザ対策 消石灰配布

8 藤岡農産加工センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、藤岡農産加工センターの運営を行った。

利用状況

利用団体	利用日数	利用人数	備考
藤岡町農産加工技術協力員会	30日	11人	菓子づくり
藤岡町農村生活研究グループ協議会	72日	80人	みそづくり
合計	102日	91人	

9 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

- ・利用者数 33人 貸出区画 72区画

10 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの発生を防止するため、防疫薬剤を配布した。

- ・12自治会 デブテレックス乳剤50本

11 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備を実施している

平成22年度事業の概要

通学路や住宅周辺の安心・安全確保のための里山林整備

藪化した里山林の刈払い等により野生獣が人里に近づきにくい環境を整備した。

- ・実施個所 藤岡町大田和地内（道の駅みかも周辺の山林）
- ・事業量 2.0ha
- ・事業費 242,000円
- ・事業主体 市

12 森林整備加速化・林業整備基金事業

平成21年度から森林整備加速化・林業整備基金に取り組み、荒廃した里山の管理を実施している

平成22年度事業の概要

修景等環境保全

伐倒駆除、林内美化活動を行った。

- ・実施個所 藤岡町大田和地内（道の駅みかも周辺の山林）
- ・事業量 2.5ha
- ・事業費 308,000円
- ・事業主体 市

13 火入許可

病虫害駆除を目的としたしば焼等について、栃木市火入れに関する条例に基づき許可した。

- ・許可処理件数 1件

14 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った

件名	件数
耕作証明書	75件
農家証明書	6件
農家基本台帳の写し	256件
合計	337件

15 県単独土地改良事業

新波地区（藤岡町新波地内）

(1) 事業概要

- ・工事概要 揚水機場 2か所
- ・総事業費 17,260,000円
- (2) 栃木市負担額 3,452,000円 (事業費の20%)

16 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業

(1) 佐野市地区 (界排水機場)

ア 事業概要 (全体計画)

- ・事業内容 機場 (排水機) 工1式
- ・総事業費 121,600,000円
- ・負担割合 国50%・県25%・佐野市24.35%・栃木市0.65%
- ・事業期間 平成22年度から平成25年度

イ 平成22年度実施状況

- ・事業費 50,000,000円
- ・栃木市負担額 325,000円

(2) 下都賀地区 (与良川第2排水機場)

ア 事業概要 (全体計画)

- ・事業内容 施設機能診断業務1式
- ・総事業費 900,000円
- ・負担割合 国50%・県25%・小山市20%・栃木市2.5%・野木町2.5%
- ・事業期間 平成21年度から平成22年度

イ 平成22年度実施状況

- ・事業費 466,200円
- ・栃木市負担額 11,655円

17 国営総合農地防災事業

渡良瀬川中央地区

(1) 事業概要 (全体計画)

- ・工事概要 排水機場 1か所
排水路 18.4km
遊水池 10か所
水管理施設1式
- ・総事業費 28,000,000,000円
- ・関係市町 足利市・栃木市・桐生市・太田市・館林市・みどり市・板倉町・大泉町・邑楽町
- ・負担割合 国20/30・県9/30・関係市町1/30
- ・事業期間 平成13年度から平成22年度

(2) 国営総合農地防災事業等渡良瀬川中央地区推進協議会負担金

- ・構成会員 関係市町 (6市3町)、関係土地改良区 (8土地改良区)
- ・負担基準 基本額 (10万円) + 流域面積割額

・ 栃木市負担額 209,000 円

18 補助金

(1) 市単独土地改良事業

ア かんがい排水事業

土地改良区等名	工 事 内 容	事業費(円)	補助金(円)
雷揚水組合	ポンプ交換(水中ポンプ) 1基	2,404,500	480,000
藤岡土地改良区 (巴波川西部)	用水路嵩上工 L = 50 m 用水路布替え L = 5 m	462,000	92,000
藤岡土地改良区 (巴波川西部)	用水路布替え L = 238 m 道路横断配管工 9か所	1,879,500	375,000

(2) 藤岡排水機場維持管理事業

土地改良事業により整備された、排水機場の維持管理に要する経費の一部を補助金として藤岡土地改良区に支出した。

ア 事業目的

排水施設の効率的運営を図り、地域内における生活の安全安心並びに農業生産の維持及び増進を図る。

イ 対象地区 部屋南部地区・巴波川西部地区・新井地区・東谷津地区

ウ 維持管理経費 1,498,097 円

19 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町に支出した。

支出先市町	対 象 施 設	事業費(円)	負担率(%)	負担金(円)
小山市	与良川水系排水機場	13,470,000	10.00	1,347,000
佐野市	界排水機場	5,585,738	2.60	145,229
板倉町	邑楽東部第一排水機場	3,376,430	6.04	203,000

20 農道維持補修事業

地区名	工事内容	工事費(円)	事業量
蛭沼・富吉・藤岡	農道維持補修工事	840,000	敷砂利工 1式 L = 490 m

21 農地・水・環境保全向上対策事業

農地や農業用水等の資源や農村環境を守り、質を高める農家、非農家を含めた活動組織の取組に支援を行った。

共同活動支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				金額計 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,100円/10a)		畑 (700円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
水と緑の里 みどりかわ	H19	H23	5	4,341	477,510	227	15,890	493,400

22 西前原たん水防除事業

栃木市及び岩舟町にまたがる農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図る。

排水機場運転状況等の推移（過去5か年）

年度	回数	日数	総運転時間	会計	事業費 (円)
平成18年度	4	10	122時間00分	特別	12,427,171
平成19年度	4	9	45時間24分	特別	13,041,594
平成20年度	1	5	96時間29分	特別	14,366,388
平成21年度	0	0	0分	特別	11,867,840
				一般	9,174
平成22年度	0	0	0分	一般	11,559,695

23 地籍調査事業

国土調査法に基づき、一筆ごとに土地の地目・境界及び測量を実施し、法務局の登記簿・公図を書き替える事業を実施している。

平成22年度事業の概要

業務名	実施地区	事業量	業務概要及び委託費
部屋14地区 複図作成業務	中根中	3.1ha	18面×2部 36枚 委託費 136,500円
部屋15地区 土地改良・河川区域 境界復元測量業務	中根台	1.6km	補助基準点設置 1式 資料収集・復元測量 1式 委託費 1,155,000円
部屋15地区 地籍図根測量及び 細部測量業務	中根台	2.9ha	地籍図根（三角・多角）測量 1式 地籍細部測量 1式 委託費 4,252,500円
部屋16地区 事前調査業務	中根新田	2.2ha	調査図素図作成 1式 地籍調査票作成 1式 委託費 840,000円

24 道の駅みかも管理運営事業

(1) 売上等実績(H22.4.1~H23.3.31)

売店名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売所「万葉の里」	206,509	232,425,080
物産館「こならの里」	100,125	97,770,705
農産物加工販売室「かあさんの台所」	37,123	16,366,765
地域食材供給室「レストランしもつけ」	80,517	57,174,720
計	424,274	403,737,270

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
オープン4周年記念イベント	4月17日・18日
ファミリーフェスタ	6月12日~27日
七夕の飾りつけ	7月1日~8日
サマーフェスタ2010	8月8日
オールドタイムランみかも2010	10月24日
お客様感謝祭	11月13日・14日
みかも山ウオーク	11月23日

(3) 視察の受入：6団体

団体名	視察日	視察目的
小諸市農村女性活動推進委員会	5月14日	施設見学
藤岡小学校3年生	5月21日	社会科見学
部屋小学校3年生	6月4日	社会科見学
三鴨小学校2年生	6月10日	社会科見学
赤麻小学校3年生	6月11日	社会科見学
小美玉市市民経済常任委員会	8月25日	行政視察

商工観光担当

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工団体である商工会、法人会、たばこ組合等の諸事業に助成を行った。

名称	事業費	うち市補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	45,336,838円	4,800,000円	商工会事業助成
(社)栃木法人会藤岡地区育成事業補助金	1,717,369円	70,000円	法人会事業助成
藤岡町たばこ小売人組合補助金	560,000円	30,000円	未成年者喫煙防止対策等への補助
合計	47,614,207円	4,900,000円	

2 制度融資

経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

（中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号）

保険法	適用事項	平成22年度	平成21年度	平成20年度
第1号	再生手続申立等関係	—	—	—
第2号	事業活動の制限関係	—	—	—
第3号	地域・業種関係	—	—	—
第4号	地域関係	—	—	—
第5号	業種関係	60件	62件	25件
第6号	破綻金融機関関係	—	30件	114件
第7号	金融機関経営合理化関係	—	—	—
第8号	RCC譲渡関係	—	—	—
計		60件	92件	139件

3 観光振興宣伝事業

栃木市藤岡町は、ウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三疊山を活用したみかも山公園などの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施した。さらに、渡良瀬遊水地の自然の魅力を発見し、紹介することを目的にフォトコンテストを行うなど、観光宣伝事業を積極的に展開した。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

ふじおかガイドマップ

(2) 観光展等への出展

ア 東武ホテルレバント東京感謝祭

- ・期 間 平成22年8月30日～31日
- ・場 所 東武ホテルレバント東京

イ 東武鉄道「旅さき市場TIC」イベント

- ・期 間 平成22年9月15日
- ・場 所 東京駅東口 丸の内トラストタワーN館

(3) 広域観光推進事業

広域観光の充実を図るために、3市3町（栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町、岩舟町）による下都賀地区広域観光開発推進協議会の事業を実施した。

観光キャンペーンへの参加

- ・期 間 平成22年 9月25日
- ・場 所 新宿駅西口「やすらぎの栃木路」フェア

※みかも山公園、谷中湖の来訪者数（1月～12月集計）

観光地	平成22年	平成21年	平成20年
みかも山	133,195人	141,685人	118,621人
谷中湖	273,337人	268,611人	180,378人
計	406,532人	410,296人	298,999人

4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

- (1) 第17回藤岡さくら祭り
 - ・期 間 平成22年3月27日(土)～4月11日(日)
 - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
 - ・主 催 藤岡町観光協会
 - ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合他
 - ・人 出 23,800人
- (2) 渡良瀬バルーンレース2010 新生「栃木市」誕生記念大会
 - ・期 間 平成22年4月9日(金)～4月11日(日)
 - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
 - ・主 催 渡良瀬バルーンレース組織委員会
 - ・後 援 栃木市、国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県他
 - ・人 出 126,000人(観客)
- (3) 藤岡サマーフェスタ2010
 - ・日 時 平成22年8月8日(日)
 - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園、道の駅みかも、渡良瀬の里
 - ・主 催 藤岡サマーフェスタ実行委員会
 - ・後 援 栃木市、栃木市藤岡町観光協、道の駅みかも運営連絡会他
 - ・人 出 7,700人
- (4) Eボートレース2010渡良瀬大会
 - ・期 間 平成22年8月21日(土)
 - ・場 所 谷中湖(北ブロック)
 - ・主 催 Eボートレース渡良瀬大会実行委員会
 - ・後 援 国土交通省、小山市、古河市、野木町
 - ・賛 助 (社)関東建設弘済会
 - ・参 加 者 523人
- (5) 熱気球体験搭乗会
 - ・日 時 平成22年9月26日(日)
 - ・場 所 スカイフィールドわたらせ(渡良瀬遊水地内)
 - ・主 催 栃木市
 - ・協 力 株式会社ジャパンバルーンサービス
 - ・参 加 者 25人
- (6) 第11回よさこい藤岡パレード
 - ・日 時 平成22年11月28日(日)
 - ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校校庭
 - ・主 催 よさこい藤岡運営委員会
 - ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、栃木市観光協会他
 - ・参 加 者 932人(72団体)
- (7) 第11回渡良瀬遊水地フォトコンテスト

- ・主 催 渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会
- ・協 賛 富士フィルム他
- ・後 援 東武鉄道（株）、下野新聞社他
- ・賛 助 （社）関東建設弘済会
- ・応募総数 609点
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞2点、準優秀賞3点、入選8点、特別賞8点、佳作30点
- ・展示会場 藤岡スポーツふれあいセンター他

5 ふじおかブランド創生事業

本市藤岡町の地域資源や特性を生かした優れた商品や消費者志向に対応する特産品、観光資源などを「ふじおかブランド」として認定し、情報発信を行い、知名度の向上を図ることを目的として、「ふじおかブランド」の広報・宣伝を積極的に行い広く周知を図った。

- ・ふじおかブランド認定品数 6点（平成22年度末現在）